

2023年1月16日

遼寧省の化学工場で爆発事故発生

1月15日13時25分、中国東北部・遼寧省の盤錦浩業化工有限公司において、アルキル化設備のメンテナンス中に爆発事故が発生しました。爆発の威力はすさまじく、2人が死亡、12人が行方不明、4人重傷、30人が軽傷を負ったことが確認されています。

現在はすでに火の勢いがほぼ抑えられ、中国生態環境部門は、直ちに工場周辺の大気への影響について調査を行い、環境指標は正常であることを確認しています。



盤錦浩業化工の取扱製品は以下の通りになります。

業種：天然ガスや石油類製品、化成品の製造販売。

品目：アンモニア溶液、ベンゼン、プロパン、プロピレン、ディーゼル、キシレン、トルエン、メチル tert-ブチルエーテル、硫黄、硫酸、ガソリン、ナフサ、アルキル化油、液化石油ガス、異性化油、n-ブタン、芳香族炭化水素類

公開資料によると、盤錦浩業は2012年5月に設立された民間企業で、資本金は5.5億元、固定資産は100億元、従業員は2,500人という、中堅の製造会社です。

該社は既に生産を一時停止して、当局の調査を受けるところですが、今回の事故によって、上記製品の供給に一定の影響が及ぶと推測されます。

現時点で弊社の関係する全ての案件について調査しましたところ、いずれも影響ないことを確認しています。

中国の環境安全管理施策は、例年、春節前後に普段より厳しくなることもありますので、今後も当局の打ち出す施策を注視しながら、何がございましたら報告いたしますので、よろしくお願いいたします。

以上